

## 賛助会員

北海道栽培漁業振興公社（060-0003 北海道札幌市中央区北3条西7丁目北海道第二水産ビル4階）  
 阿寒観光汽船株式会社（085-0463 北海道阿寒郡阿寒町字阿寒湖畔）  
 全国海苔貝類漁業協同組合連合会（108-0074 東京都港区高輪2-16-5）  
 有限会社 浜野顕微鏡（113-0033 東京都文京区本郷5-25-18）  
 株式会社 ヤクルト本社研究所（186-8650 東京都国立市谷保1769）  
 神協産業株式会社（742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野962-1）  
 理研食品株式会社（985-8540 宮城県多賀城市宮内2-5-60）  
 三洋テクノマリン株式会社（103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-3-17）  
 マイクロアルジェコーポレーション（MAC）（104-0061 東京都中央区銀座2-6-5）  
 （株）ハクジュ・ライフサイエンス（173-0014 東京都板橋区大山東町32-17）  
 （有）祐千堂葛西（038-3662 青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井38-10）  
 株式会社 ナボカルコスメティックス（151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-29-7）  
 日本製薬株式会社ライフテック部（598-8558 大阪府泉佐野市住吉町26）  
 共和コンクリート工業株式会社（060-0061 北海道札幌市中央区南1条西1丁目8有楽ビル）

### 海産微細藻類用培地

#### <特徴>

- ◎ 多様な、微細藻類に使用できる。
- ◎ 手軽に使用できるので、時間と、労力の節約。
- ◎ 安定した性能。
- ◎ 高い増殖性能。

#### 海産微細藻類用 ダイ IMK培地

・ 100L用×10 コード：398-01333  
 ・ 1000L用×1 コード：392-01331

#### 海産微細藻類用 IMK培地添加人工海水 ダイ IMK-SP培地

・ 1L用×10 コード：399-01341

#### 海産微細藻類培養 ダイ人工海水SP

・ 1L用×10 コード：395-01343

「多くの微細藻類に共通して使える培地が市販されていない。」  
 という声にお答えして、“株式会社 海洋バイオテクノロジー研究所”  
 により、研究開発された培地です。  
 又、人工海水は海水 SP の成分が自然に近い形で混合されてお  
 り、精製水に溶かすだけで海水として手軽に使用できます。  
 ※人工海水 SP は千寿製薬株式会社の技術開発商品です。

製造  日本製薬株式会社 ライフテック部  
 大阪府泉佐野市住吉町26番  
 〒598-0061 TEL 0724-69-4622  
 東京都千代田区東神田一丁目9番8号  
 〒101-0031 TEL 03-3869-9236

販売  和光純薬工業株式会社  
 大阪市中央区道修町三丁目1番2号  
 〒541-0045 TEL 06-6203-3741  
 東京都中央区日本橋四丁目5番13号  
 〒103-0023 TEL 03-3270-8571

# 自然再生型海藻付着基盤 マリーロン



設置直後(柏島)



6~10ヵ月後の藻畑(柏島)

□ 海の砂漠や人工干潟に自然を再生する方法があります。自然再生型海藻付着基盤マリーロンは、設置した海域にある海藻の遊走子を着生させ多種類の海藻を育てます。マリーロンによって作られたこの「藻畑」は砂地海域より4倍近くも魚種が多く、ベントスの増加、生物の育成、産卵藻場として日本各地で実証されてきました。

□ また、海藻を定量的に測定する実験装置や各種海藻のサンプリング装置としても活用いただけます。

キーワード：海藻付着基盤、藻場回復、魚・ベントス・プランクトン増加、砂の移動制御、漂砂防止、人工干潟保全保護

伸 紀 株 式 会 社

東京都中央区日本橋箱崎町5-1-1

Tel 03(3663)3355

Fax 03(3663)0004

Email info@sea.co.jp

世界の子供たちが豊かな海で潤いのある生活をするために

MARIRON

<http://www.sea.co.jp/mariron/>

# 世界の淡水産紅藻

熊野 茂 著

B5判・上製416頁・本体価格28000円

清澄な水域に生息している淡水産紅藻は、環境汚染に極めて敏感であるため、地球的規模での水の汚染の危険を人類に知らせる有効な指標としての役割を担っている。しかし水質の汚染に伴い残念ながら淡水産紅藻種のいくつかの種は既に絶滅し、また多くの種の絶滅が危惧されている。本書は淡水産紅藻という分類群の現時点での研究成果をまとめたものであり、世界で認められている淡水産紅藻の大部分の分類群を、種、変種のランクまで収録する。

## 淡水藻類入門

淡水藻類の形質・  
種類・観察と研究

山岸 高旺 編著

B5判・700頁（口絵カラー含む）・本体価格25000円

「日本淡水藻類図鑑」の編者である著者がまとめる、初心者・入門者のための書。多種多様な藻類群を、平易な言葉で誰にも分かるよう、丁寧に解説する。Ⅰ編、Ⅱ編で形質と分類の概説を行い、Ⅲ編では各分野の専門家による具体的事例20編をあげ、実際にどのように観察・研究を進めたらよいかを理解できるように構成する。

## 淡水藻類写真集

1巻  
～20巻

山岸 高旺・秋山 優 編集

各巻 B5判・216頁・100シート

1・2巻4000円、3～10巻5000円、11～20巻7000円

## 淡水藻類写真集ガイドブック

山岸高旺 著

B5判・144頁・本体価格3800円

## 新日本海藻誌

— 日本産海藻類総覧 —

吉田 忠生 著

B5判・総頁1248頁・本体価格46000円

本書は古典的になった岡村金太郎の歴史的大著「日本海藻誌」(1936)を全面的に書き直したものである。「日本海藻誌」刊行以後の約60年間の研究の進歩を要約し、1997年までの知見を盛り込んで、日本産として報告のある海藻(緑藻、褐藻、紅藻)約1400種について、形態的な特徴を現代の言葉で記載する。植物学・水産学の専門家のみならず、広く関係各方面に必携の書。

近刊

## 小林珪藻図鑑

小林 弘

南雲 保・出井雅彦・真山茂樹・長田敬五 著

## 藻類の生活史集成

堀 輝三 編

第1巻 緑色藻類 B5・448p (185種) 8000円

第2巻 褐藻・紅藻類 B5・424p (171種) 8000円

第3巻 単細胞性・鞭毛藻類 B5・400p (146種) 7000円

## 陸上植物の起源

渡邊 信 共訳

堀 輝三

— 緑藻から緑色植物へ — A5・376p・4800円

最初に海で生まれた現生植物の祖先は、どのような進化をたどって陸上に進出したのか——。分子生物学、生化学、発生学、形態学などの成果にもとづく探求の書。

## 日本淡水藻類図鑑

廣瀬弘幸・山岸高旺 編集

B5・960p・38000円

図鑑としての特性を最高度に発揮さす為に図版は必ず左頁に、図版の説明は必ず右頁に組まれ、常に図と説明とが同時にみられるように工夫。また随所に総括的な解説や検索表を配し読者の便宜を図る。

## 藻類多様性の生物学

千原光雄 編著

B5・400p・9000円

藻類の今を見渡し、理解するための最適の書。斯界の第一人者により、藻学および周辺領域の膨大な知識の蓄積が整理され、新しい研究成果も取り入れられている。藻学を学ぶ方、またこの分野に興味のある方の新たなスタンダード。

## 日本の赤潮生物

福代・高野 共編

千原・松岡

— 写真と解説 —

B5・430p・13000円

日本近海および日本の淡水域に出現する200種の赤潮生物を収録。赤潮生物の分類・同定に有効な一冊。

## 原生生物の世界

丸山 晃 著

丸山雪江 絵

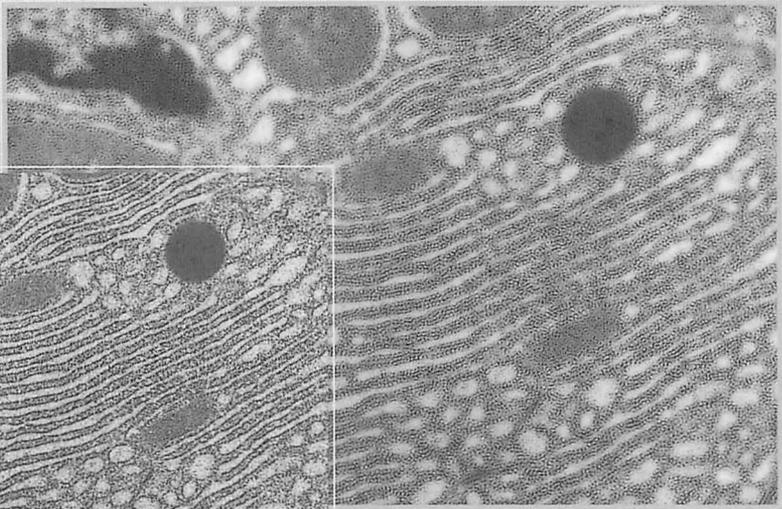
細菌、藻類、菌類と原生動物の分類

B5・440p・28000円

原生生物、すなわち細菌、藻類、菌類と原生動物の分類という壮大な世界を緻密な点描画とともに一巻に収めた類例のない書。

# HITACHI

オートフォーカスOFF



オートフォーカスON



## すっきり画像をすべてのユーザーに—— 高速オートフォーカス

### 特長

- 1 高速オートフォーカス機能を搭載し、0.9秒で焦点合わせが可能
- 2 TVカメラを標準装備し、明るい部屋で試料の視野探し撮影が可能
- 3 PC制御、GUI採用により、容易な操作
- 4 ネットワーク対応でリモート操作が可能 (オプション)

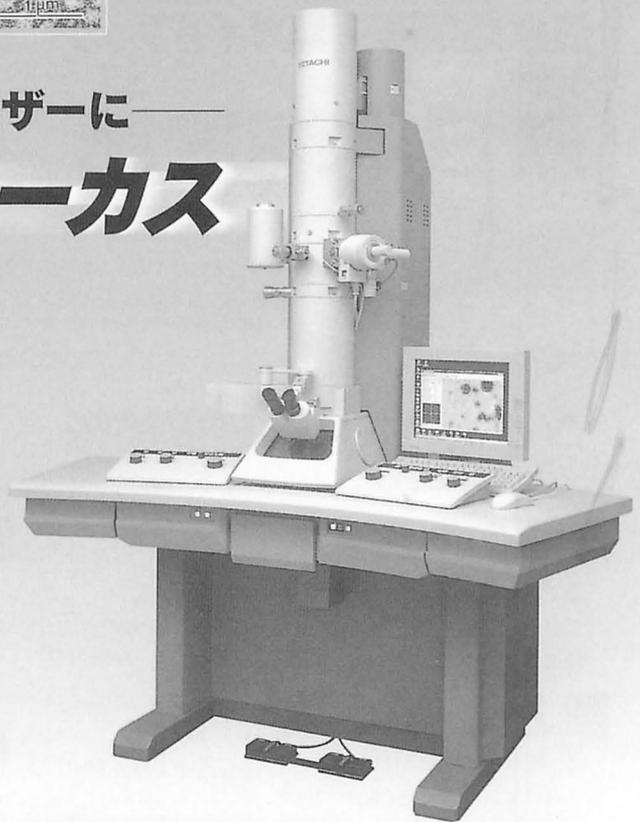
### 仕様

分解能：0.204nm(格子像)、0.36nm(粒子像)

試料ステージ：高精度ハイパーステージ

加速電圧：40~120kV

倍率：Low Magモード×50~×1,000  
Zoomモード×700~600,000



## 日立電子顕微鏡

# H-7600

株式会社日立ハイテクノロジーズ

本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号  
電話ダイヤルイン(03)3504-7211

事業所 北海道(札幌) (011)221-7241 関西(大阪) (06)4807-2551  
東北(仙台) (022)264-2211 京都(京都) (075)241-1591  
筑波(土浦) (0298)25-4811 四国(高松) (0878)62-3391  
横浜(横浜) (045)451-5151 中国(広島) (082)221-4514  
中部(名古屋) (052)583-5851 九州(福岡) (092)721-3501  
北陸(金沢) (0762)63-3480

インターネットホームページ <http://www.hitachi-hitec.com/science/>

---

## 学 会 出 版 物

---

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局までお申し込み下さい。(価格は送料を含む)

1. 「藻類」バックナンバー 価格, 各号, 会員 1,750 円, 非会員 3,000 円; 30 巻 4 号 (創立 30 周年記念増大号, 1-30 巻索引付き) のみ会員 5,000 円, 非会員 7,000 円; 欠号 1-2 巻, 4 巻 1, 3 号, 5 巻 1, 2 号, 6-9 巻全号。「藻類」バックナンバーの特別セット販売に関しては本誌記事をご覧ください。
2. 「藻類」索引 1-10 巻, 価格, 会員 1,500 円, 非会員 2,000 円; 「藻類」索引 11-20 巻, 価格, 会員 2,000 円, 非会員 3,000 円, 創立 30 周年記念「藻類」索引 1-30 巻, 価格, 会員 3,000 円, 非会員 4,000 円。
3. 山田幸男先生追悼号 藻類 25 巻増補, 1977, A5 版, xxviii + 418 頁。山田先生の遺影, 経歴・業績一覧・追悼文及び内外の藻類学者より寄稿された論文 50 編 (英文 26, 和文 24) を掲載。価格 7,000 円。
4. 日米科学セミナー記録 Contributions to the systematics of the benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編, 1972, B5 版, xiv + 280 頁, 6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で, 20 編の研究報告 (英文) を掲載。価格 4,000 円。
5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究 1977, B5 版, 65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

2002 年 11 月 5 日印刷  
2002 年 11 月 10 日発行  
© 2002 Japanese Society of Phycology  
日 本 藻 類 学 会

禁 転 載  
不 許 複 製

Printed by TOPRI

編集兼発行者 田 中 次 郎  
〒 108-8477 港区港南 4 - 5 - 7  
東京水産大学  
Tel & Fax 03-5463-0526

印 刷 所 株式会社 東 プ リ  
〒 144-0052 大田区蒲田 4 - 41 - 11  
Tel 03-3732-4155  
Fax 03-3730-8286

発 行 所 日本藻類学会  
〒 990-8560 山形市小白川町 1-4-12  
山形大学理学部生物学科  
Tel 023-628-4610  
Fax 023-628-4510

## 藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôruï)

第50巻 第3号 2002年11月10日

## 目次

日本藻類学会第27回大会のお知らせ —三重・2003—

長田 敬五 海産羽状珪藻 *Undatella quadrata* (Brébisson ex Kützinger) Paddock & Simsの微細構造 .....109

藻場の景観模式図

寺脇 利信・新井 章吾：11. 北海道厚岸郡浜中町藻散布地先の投石事業地 .....117

海外藻類事情

筒井 功：ベトナム海藻事情（3）アマノリ類の生育状況・採取・利用およびその他の海藻類 .....121

吉田 忠生：学名の登録制度 .....128

## 日本藻類学会50周年記念特集

Yusho Aruga: The Fifty Years of the Japanese Society of Phycology, A Memorial Lecture at the 50th Anniversary  
of the Society .....129In Kyu Lee: The Marine Algal Research in Korea - Past, Present and Future in Relation to Japan and  
Asian Pacific - .....135

堀 輝三：藻類学関連書籍出版史 .....148

若手会員からのメッセージ：岩本 浩二，長里 千香子，芹澤 如此古，寺田 竜太，松山 和代，水田 浩之，  
江端 弘樹，富樫 辰也，平岡 雅規，畷田 智，峯 一朗，石田 健一郎，河地 正伸 .....152

Algae2002高校生ポスター発表参加記 .....166

本村 泰三・堀口 健雄：子どもゆめ寄金「海の森のふしぎをさぐる，夏休み海藻生態体験活動2002 .....169

オンライン海藻図鑑を作りませんか？～海藻写真の募集～ .....170

書評・新刊紹介 .....171

学会・シンポジウム情報 .....172

第10回国際サンゴ礁シンポジウムの開催

自然史学会連合ニュース

英文誌 Phycological Research 50 (2) 掲載論文和文要旨 .....173

学会録事 .....176